

## 市民の声を行政改革に反映 市役所の改革と 活力ある地域社会の創造



河合会長（左）と白井孝市市長

田原市では、合併・市制施行や社会経済情勢の変化に的確に対応し、新生“田原市”が将来にわたって発展していくため、行政改革への取り組みを始めました。

10月20日（月）には、市役所内の行革推進組織として「田原市行政改革推進本部」（市長が本部長）を設置しました。また、10月30日（木）には、市長の諮問機関として市民や学識経験者など9名からなる「田原市行政改革推進委員会」

が発足し、会長に白谷町出身で愛知大学教授の河合秀敏氏が選ばれました。

委員会では、合併により拡大した組織や職員数の適正化、行政コストの削減などの財政改革、教育・福祉など行政サービスのあり方や市民参加の仕組みづくりなどについて検討を重ね、来年9月に市長へ答申する

予定です。推進本部では、この答申を受けて行政改革の指針や具体的な改革プログラムを示す「行政改革大綱」を策定し、平成18年度を当面の目標に改革を進めます。

なお、委員会は原則として公開で開催するとともに、審議内容は、広報やホームページで随時お知らせしてまいります。

### 田原市行政改革推進委員会委員名簿

委員名	役職等
稲沢 克祐	四日市大学総合政策学部助教授
河合 秀敏	愛知大学経営学部教授
川口 保夫	元田原町助役
鈴木 辰也	社団法人田原青年会議所理事長
せき 保則	田原市議会議長
せら 徹	監査法人トーマツ・公認会計士
中村 都祁子	田原市行政相談委員
原田 真理子	NPO法人たはら広場代表
山田 俊郎	臨海企業懇話会会長

（敬称略・五十音順）

# 1 「田原市行政改革推進委員会」が発足 2 衆議院議員総選挙の開票結果 3 赤羽根地域で行政懇談会を開催

### まちづくり講演会

#### 地方自治新時代の田原市のあり方

～ 地方自治の現況と求められる「住民の力」～

市民と行政の協働のあり方、田原市における住民自治について共に考えてみませんか？

日時 / 平成15年12月13日（土）  
午後1時30分開演（午後1時開場）

場所 / 田原文化会館 多目的ホール

内容 / 講演・質疑応答

入場料・お申し込み / 不要

お問い合わせ / 総務課 ☎23局3506



講師 辻 琢也 氏

昭和37年生まれ。東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了。学術博士。現政策研究大学院大学教授。専門分野は地方自治論、地域経営論、日本政治論。